

熊本県熊本地方を震源とする地震に係る被害状況等について

※これは速報であり、数値等は今後も変わることがある。

※下線部は、前回からの変更箇所。

平成 31 年 1 月 4 日
8 時 00 分 現在
内 閣 府

1 地震の概要（気象庁情報：1月4日7:00現在）

(1) 発生日時

- ・平成 31 年 1 月 3 日 18:10

(2) 震源及び規模（暫定値）

- ・場所：熊本県熊本地方（北緯 33.0 度、東経 130.6 度）
- ・規模：マグニチュード 5.1
- ・震源の深さ：10km

(3) 各地の震度（震度 5 弱以上）

- ・震度 6 弱 熊本県和水町
- ・震度 5 弱 熊本市北区、熊本県玉東町

(4) 今回の地震発生後、4日07時00分現在、震度1以上を観測した地震が2回発生 （最大震度2：1回、震度1：1回）

2 人的・物的被害の状況（消防庁情報：1月4日7:45現在）

(1) 人的被害

- ・軽傷 1名（益城町）

(2) 建物被害

- ・被害報告なし

(3) 重要施設等の被害

- ・被害報告なし

3 避難所の状況（消防庁情報：1月4日7:15現在）

【福岡県】

- ・大牟田市 3箇所 5名

【熊本県】

- ・熊本市 1箇所 1名
- ・玉東町 1箇所 3名
- ・和水町 4箇所 28名

4 その他の状況

(1) ライフラインの状況

ア 電力（経済産業省情報：1月3日 21:00 現在）

現時点で被害情報なし。

※電力需給に影響なし（18:18 電力広域機関に確認）

※停電なし（18:25 九電・電源開発に確認）

※設備被害なし（18:25 九電・電源開発に確認）

※九州新幹線の運転見合わせはJR側の設備トラブルの様相（18:30 九電に確認）

※原発はいずれも被害なし（18:57 九電に確認）

参考：玄海原発（佐賀県）3・4号機運転中／震度2

川内原発（鹿児島県）1・2号機運転中／震度無し

イ 都市ガス等（経済産業省情報：1月3日 21:00 現在）

現時点で被害情報なし

※都市ガス：供給停止なし（19:12 確認）

※簡易ガス：震度6弱地域に団地なし。震度5弱以上6弱未満の地域に11団地あるものの現時点で被害情報なし（19:12 確認）

※熱供給：熊本県に不存在

ウ 水道（厚生労働省情報：1月4日 7:00 現在）

【断水状況】

・現時点で被害報告なし。引き続き情報収集に努める。

エ 通信関係（総務省情報：1月4日 7:00 現在）

	事業者(サービス名)	被害状況等
固定 (注1)	NTT 西日本	・被害なし
	NTT コミュニケーションズ	・被害なし
	KDDI	・被害なし
	ソフトバンク	・被害なし
携帯電話等	NTT ドコモ	・被害なし
	KDDI (au)	・被害なし
	ソフトバンク	【携帯電話】 ・被害なし 【PHS】 ・被害なし
	UQ コミュニケーションズ	・被害なし
	ワイヤレスティヴ ランニング	・被害なし

（注1）事業者が把握可能な範囲の情報を記載。

<防災行政無線>

都道府県防災行政無線：被害情報なし

市町村防災行政無線：被害情報なし

(注) 自治体が把握可能な範囲の情報を記載。

オ 原子力関係施設（原子力規制庁情報：1月3日 20:00 現在）

- ・玄海原発 異状なし
- ・川内原発 異状なし
- ・伊方原発 異状なし

カ 放送関係（総務省情報：1月4日 7:00 現在）

- ・現時点で被害情報なし。

キ 郵政関係（総務省情報：1月4日 7:00 現在）

- ・現時点で被害情報なし。

(2) 道 路（国土交通省情報：1月4日 7:00 現在）

高速道路、直轄国道、補助国道、県道・政令市道：被災なし

(3) 交通機関

○鉄 道（国土交通省情報：1月4日 7:00 現在）

- ・新幹線

①脱線の有無：九州新幹線・山陽新幹線 脱線なし

②施設被害：被害なし

③運行状況：山陽新幹線 (熊本～鹿児島中央) 3日 21:07 再開
(博多～熊本) 4日 始発から再開

④駅間停車：九州新幹線 下り(筑後船小屋～新大牟田) 3日 19:27 解消
(新大牟田～新玉名) 3日 22:31 解消
上り(新玉名～新大牟田) 3日 20:04 解消
(熊本～新玉名) 4日 0:13 解消

- ・在来線

①脱線なし、施設被害なし。

②西日本鉄道 天神大牟田線(柳川～大牟田) 3日 21:35 再開

③熊本電気鉄道 藤崎線(北熊本～藤崎宮前) 3日 19:30 頃再開
菊池線(北熊本～御代志) 3日 19:30 頃再開

○航空関係（国土交通省情報：1月4日 7:00 現在）

- ・熊本空港 3日 18:51 運用再開、空中待機中の2機も着陸済み
- ・空港施設等に被害なし、欠航便無し

(4) 河川関係（国土交通省情報：1月4日 7:00 現在）

- ・国管理河川：1水系7河川で一次点検完了。現時点での被災情報無し。
- ・県管理河川：2水系17河川が点検対象。順次点検開始。

(5) 砂防関係（国土交通省情報：1月4日7:00現在）

- ・震度6弱を観測した熊本県和水町において、土砂災害警戒情報の発表基準を引き下げた暫定基準による運用を開始（3日22:30～）
- ・施設点検について、熊本県が4日7:00より24箇所を点検開始。直轄は対象なし

(6) 医療関係（厚生労働省情報：1月4日7:00現在）

EMISによると熊本県内の災害拠点病院14施設全てから現時点で被害報告無しとの報告あり。

震源地付近の熊本県和水町立病院もEMIS上被害報告無しとの報告あり。

引き続き情報収集に努める。

(7) 医薬品・医療機器製造販売業、卸売業販売関係（厚生労働省情報：1月4日7:00現在）

現時点で被害報告なし。引き続き情報収集に努める。

(8) 社会福祉施設等関係（厚生労働省情報：1月4日7:00現在）

①高齢者関係施設の被害状況

現時点で被害報告無し。引き続き情報収集に努める。

②障害児・者関係施設の被害状況

現時点で被害報告無し。引き続き情報収集に努める。

③児童関係施設等の被害状況

現時点で被害報告無し。引き続き情報収集に努める。

(9) 心のケア・精神科病院関係（厚生労働省情報：1月4日7:00現在）

①精神科病院等の被害状況

震源地付近の有明、山鹿、菊池、阿蘇管内、熊本市北区の14の精神科病院について被害がないことを確認済み。引き続き情報収集に努める。

②DPATの状況

熊本県庁では、DPAT調整本部は立てず、情報収集を行っている。

現時点でDPAT派遣要請なし。

(10) 保険・衛生関係（厚生労働省情報：1月4日7:00現在）

①人工透析

熊本県に対し、地震に伴い透析医療の提供が困難となる事態にも対応できるよう、被害状況確認の連絡体制確保を依頼。また、日本透析医会に対し、情報共有について協力を依頼した。

現時点で被害報告無し。引き続き情報収集に努める。

②人工呼吸器使用在宅療養難病患者

熊本県、熊本市に対し、地震発生に伴い、特に在宅で人工呼吸器を使用している難病患者に関する対応について注意喚起を行うとともに、被害発生時における報告を要請した（1/3）。

③その他

- ・感染症指定医療機関、病原体管理施設の被害状況
現時点で被害報告無し。引き続き情報収集に努める。

(11) ため池（農林水産省情報：1月4日8:00現在）

被害報告なし

(12) 文教施設関係（文部科学省情報：1月3日20:00現在）

現在、教育委員会等からの学校等の被害の報告なし（教育委員会等において被害状況を確認中）

(13) 災害廃棄物等関係（環境省情報：1月4日8:00現在）

現在、災害廃棄物の発生状況、廃棄物処理施設の稼働状況について、確認中

5 政府の主な対応

(1) 官邸の対応

- ・1月3日18:12 官邸対策室設置

(2) 総理指示

- ・以下のとおり総理指示が発せられた（18:13）

- | |
|--|
| <ol style="list-style-type: none">1. <u>早急に被害状況を把握すること</u>2. <u>地方自治体とも緊密に連携し、政府一体となって、被災者の救命・救助等の災害応急対策に全力で取り組むこと</u>3. <u>国民に対し、避難や被害等に関する情報提供を適時的確に行うこと</u> |
|--|

6 各省庁等の対応等

(1) 内閣府の対応

- ・1月3日18:12 災害対策室設置

(2) 警察庁の対応

- ・警察庁は、警備局長を長とする災害警備本部を設置（1/3 18:12）。
- ・警察庁及び熊本県警察は、関連情報の収集を実施。
- ・九州管区警察局広域緊急援助隊に対して待機指示（1/3 21:30 解除）

(3) 消防庁の対応

- ・1月3日 18時10分 消防庁長官を長とする消防庁災害対策本部を設置（第3次応急体制）
18時10分 震度5弱以上を観測した熊本県に対し適切な対応及び被害報告について要請

（緊急消防援助隊等の対応状況）

- ・1月3日 18時10分 消防庁から広島県、山口県、高知県、福岡県、長崎県、大分県、宮崎県及び鹿児島県に対し、緊急消防援助隊の出勤

可能隊数の報告及び出動準備を依頼

(4) 防衛省の対応

○活動部隊 陸自 第8師団司令部（北熊本）、西部方面航空隊（目達原）、第8飛行隊（高遊原）、第42即応機動連隊（北熊本）、自衛隊熊本地方協力本部

海自 第1航空群（鹿屋）、第22航空群（大村）

空自 第8航空団（築城）、新田原救難隊（新田原）

○活動規模 人員 5名

車両 3両

航空機 11機

その他 LO人員10名、LO車両4両

○主な対応状況

【3日（木）】

18時12分 防衛省災害対策室設置。

18時14分 防衛大臣の指示

1 早期に被害状況を把握できるよう、関係府省庁及び自治体と緊密に連携し、情報収集に努めること。

2 被害が発生した場合に備え、万全な準備態勢を確立すること。

3 今後の状況の推移に的確に対応し、災害対応に万全を期すこと。

18時46分 西部方面航空隊のUH-1×2機（映像伝送機）が情報収集のため駐屯地を離陸。

18時53分 第1航空群のP-3C×1機が情報収集のため基地を離陸。

19時00分 第8師団司令部のLO（人員2名、車両1両）が熊本県庁に向け出発。

19時01分 第22航空群のUH-60×1機が情報収集のため基地を離陸。

19時04分 第8飛行隊のUH-1×1機が情報収集のため駐屯地を離陸。

19時05分 第42即応機動連隊のLO（人員2名、車両1両）が和水町役場に向け駐屯地を出発。

19時08分 第8航空団のF-2×2機が情報収集のため基地を離陸

19時10分 第22航空群のSH-60×1機が情報収集のため基地を離陸。

19時10分 熊本地本のLO（人員2名）が熊本県庁に向け出発。

19時21分 第42即応機動連隊のLO（人員2名、車両1名）が熊本市役所に向け駐屯地を出発。

19時25分 新田原救難隊のU-125×1機が情報収集のため基地を離陸。

19時31分 熊本地本のLO（人員2名、車両1両）が和水町役場に向け駐屯地を出発。

21時28分 航空機による情報収集活動を終了。異状は確認されなかった。

21時58分 第42即応機動連隊の部隊（人員5名、車両3両）が和水町及び玉

東町に向け駐屯地を出発。

【4日（金）】

07時01分 西部方面航空隊のUH-1×1機（映像伝送機）が情報収集のため駐屯地を離陸。

07時02分 第8飛行隊のUH-60×1機が情報収集のため駐屯地を離陸。

07時45分 現時点で異状は確認されていない。

(5) 海上保安庁の対応

（体制等）

- ・ 1812 海上保安庁地震災害対策本部設置
第十管区海上保安本部地震災害対策本部設置
熊本海上保安部現地対策本部設置

（対応状況）

【3日】

1815 長官指示発出

2000～ 航空機により震源地周辺の被害状況調査

2110 航空機による被害状況調査終了

【4日】

0700～ 航空機により被害状況調査実施予定

（投入勢力）

- ① 巡視船艇 14隻 【延べ39隻】
- ② 航空機 2機（固定翼1機、回転翼1機）【延べ12機（固6機、回6機）】
- ③ 機動救難士 2名 【延べ16名】
- ④ 特殊救難隊 — 【延べ 3名】
- ⑤ リエゾン 2名 【延べ 4名】（熊本県庁 2名）

（航行警報等の発出状況）

【3日】

1818 NAVTEX 航行警報（地震）発出

1820 十管区地域航行警報発出

1821 日本航行警報発出

1835 AIS メッセージ発出

1840 海の安全情報発出

(6) 総務省の対応

- ・ 1月3日(木)18時10分、大臣官房総務課に災害対策本部（長：大臣官房長）を設置。
- ・ 1月3日(木)19時15分、「被災市区町村応援職員確保システム」に基づき関係機関からの情報収集・共有を開始。これまで被災団体からの職員派遣の要請なし。

- ・市町村の行政機能の確保状況（1月3日 21:00現在）

熊本県（和水町）

事 項	状 況
トップマネジメントの機能状況	支障なし。
人的体制の充足状況	支障なし。
物的環境の整備状況	支障なし。

※ 震度6弱以上の市町村について記載。

(7) 法 務 省の対応

- ・平成31年1月3日（木）午後6時10分 災害情報連絡室設置

(8) 文部科学省の対応

- ・文部科学省災害情報連絡室（室長：参事官（施設防災担当））を設置。（1月3日18時22分）
- ・熊本県教育委員会に対し、児童生徒等の安全確保と 二次災害防止、文教施設の被害状況の把握を要請。（1月3日18時36分）

(9) 厚生労働省の対応

- ・厚生労働省災害情報連絡室設置（1/3 18:12）
- ・医療関係全般
1月3日 熊本県 18:15 EMIS 警戒モードに切り替え。
- ・DMAT の状況
全 DMAT の待機解除

(10) 国土交通省の対応

（九州地方整備局）

- ・熊本市、和水町、玉東町とのホットライン確立済み。現時点での被災状況無し
- ・リエゾンを和水町へ派遣（3日～）
- ・TEC-FORCE 派遣要請なし

（九州運輸局）

- ・熊本県にリエゾン派遣（3日～）

(11) 気 象 庁の対応

- ・20:10 会見＜松森地震津波監視課長＞
- ・JETT（気象庁防災対応支援チーム）を1月3日より熊本県庁に派遣
- ・大雨警報・注意報、土砂災害警戒情報の発表基準を通常基準より引き下げた暫定基準による運用を開始（1月3日22:30～）

(12) 環 境 省の対応

【省全体関係】

- ・環境省災害情報連絡室を設置（01月03日 18:23）。

【災害廃棄物等関係】

- ・ 災害廃棄物対策室から九州地方環境事務所へ被害情報の収集を指示。(1月3日)

【動物愛護管理関係】

- ・ 特定動物（人に危害を加える恐れのある危険な動物）の逸走に関する情報なし。
- ・ 動物愛護管理センター、保健所等関連施設の被害報告なし。

8 地方自治体の対応等

1月3日 18時10分 熊本県災害対策本部設置